



猪苗代町長

前後

公ひろし

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、希望に満ちた清々しい新春をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

昨年の6月には、町民の皆様から多くの負託を賜り、町政2期目をスタートさせていただきました。

町のさらなる発展のため、公約として掲げております「町民総参加の開かれた町政」「産業や人が集まり活気あふれるまちづくり」「健全な行財政基盤の確立」「未来をひらく人づくり」「安全、安心住みよいくらし」を政策の中心に据え、スピード感を持って公平・公正な行政を執行してまいりますので、皆様の変わらぬご支援をお願い申し上げます。

昨年は、昭和30年の1町5カ村の合併により猪苗代町が誕生して60年という節目を迎えました。10月には合併60周年記念式典を行い、多くのご来賓をお迎えして、町民の皆様と祝うことができました。これもひとえに先人や町民の皆様のご努力、ご協力の賜物と感謝申

し上げます。

本年4月には、幼稚園、保育所一元化による認定こども園「ひまわりこども園」が開園いたします。今後、子育て支援の一環として、働きながらも安心して子育てができる町づくりを目指し、未来を担う子ども達のために力を注いでまいります。

また、懸案事項でありました「道の駅猪苗代」は、昨年1月に国土交通省から、火山や豪雪などのあらゆる災害に対応する防災拠点として「重点道の駅」に選定されました。平成28年度のオープンに向け整備を進めており、今後は、「防災拠点」としての役割を果たしながら、「雇用の創出」「地場産業の開発」など、地域経済の活性化につながるものと大いに期待するところであります。

さらに、2020年の東京オリンピックに向け、オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ候補地としても名乗りを上げており、「合宿の郷づくり」事業と共に誘客に努めてまいる所存であります。

年頭のごあいさつ

結びにあたり、町民の皆様方には、なお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が、皆様にとりまして健やかで実り多い1年となりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



猪苗代町議会議員

長沼

一夫かずお

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。町民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃は町政ならびに町議会にご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

本町においては、昨年4月に旧町立病院が改修され「町地域福祉交流センター」として生まれ変わり、地域の福祉を支える拠点としてオープンしました。また、緑の村いなわしろ淡水魚館が「アクアマリンいなわしろカワセミ水族館」としてリニューアルオープンし、魅力ある水族館に生まれ変わりました。昨年12月には子育て支援と幼児教育・乳幼児福祉の拠点となる「ひまわりこども園」が落成となりました。また、観光・物産の情報発信の基地となる「道の駅猪苗代」は本体工事が着手となり、町活性化のための施設整備は着々と進められ、町政の進展に大いに期待するところであります。

町議会といたしましては、町が抱える人口減少・少子高齢化対策、

定住の促進、雇用の創出など、さまざまな町政の課題の解決に向け、町民の皆様の声をお聴きし議論を重ね、皆様の期待にこたえるべく努めてまいります。

また、開かれた議会として多くの町民の方々に議会の一端をご理解いただくため、一般質問を町ホームページ上で公開し、議会の活性化に取り組んでまいりましたが、さらなる議会改革が必要であり、昨年の9月定例会において議員定数を16人から15人に改め、本年2月に行われる町議会議員選挙で町民の皆様の審判を受けることとなります。

議員一人一人が、町民の皆様が安心して暮らせるまちづくりの実現に向けて研鑽を重ね、資質の向上に懸命に努力して参りますので、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新春に臨み、本年が皆様にとりまして幸せで実り多く、大いなる飛躍の年となりますよう心よりお祈りし、新年のごあいさつといたします。



猪苗代町教育長

土屋

重憲しげのり

新年明けましておめでとうございます。未来への確かな予感と希望に満ちたよき年をお迎えのこと、お慶び申し上げます。

さて、昨年は40度に迫るような、猛烈な夏の暑さ、大型台風、爆弾低気圧、大陸の山火事等の異常天候と中東、ヨーロッパのテロ等々に我が国や世界が振り回された1年でした。

本町においては、7月25日、26日の第67回磐梯まつり、10月23日には町合併60周年記念式典が盛大に開催されました。前年を上回る参加者があつた、10月25日の猪苗代湖ハーフマラソンは強風で大変寒い日でしたが、各ランナーによる寒さを吹き飛ばす熱いファイトが感じられました。11月15日のふくしま駅伝では、町の部優勝を果たした前年以上のナイス・ランが見られました。

学校関係では、猪苗代中特別バドミントン部が全国大会で女子団体、シングルス・ダブルス優勝、長瀬小マーチングバンドが2度の東北大会出場、猪苗代中男女、東

中女子チームの県駅伝大会への出場、学力向上面では、県の算数・数学ジュニアオリンピックで猪苗代小児童の金メダル獲得など、各小中学校、幼稚園・こども園・保育所それぞれが存在感を発揮した素晴らしい取り組みが見られ、子どもたちの成長を実感することができました。

子どもたちの成長は、猪苗代の未来そのものです。今年も、子どもたちの未来に責任をもつ覚悟で、教育委員会3課（教育総務課、こども課、生涯学習課）一丸となつて頑張つてまいりたいと思います。具体的には、「志し高く未来を拓く人材の育成を目指して」の経営スローガンの下、①「確かな学力」を育む授業作り②「健やかな体」をつくる教育活動の推進、充実③国際化への対応と英語教育の推進、充実を重点事項として頑張つてまいる所存であります。4月にはひまわりこども園も開園します。どうか変わらぬご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。